

## 第 49 回 信州大学・名古屋大学対校陸上競技大会

### 兼

## 第 17 回 信州大学・名古屋大学女子対校陸上競技大会

### 要項

- 1：主催大学 名古屋大学
- 2：対校大学 信州大学、名古屋大学
- 3：協 力 愛知陸上競技協会、東海学生陸上競技連盟
- 4：日 時 平成 30 年 5 月 5 日（土・祝） 雨天決行
- 5：会 場 知多運動公園陸上競技場 競技場コード 222010
- 6：種 目 <対校男子>  
100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、110mH(OP)、400mH(OP)、  
4×100m R、4×400m R、  
走高跳、棒高跳(OP)、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、やり投  
<対校女子>  
100m、200m(OP)、400m、800m(OP)、1500m、5000m(OP)、4×100mR、  
走高跳(OP)、棒高跳(OP)、走幅跳、砲丸投、円盤投(OP)、やり投(OP)  
(注) 上記各種目についてオープン競技を行う。なお、男子の対校種目に女子が  
オープンとして出場してもよい。
- 7：出場資格 対校：対校大学に所属している者で、  
平成 30 年度北信越・東海学生陸上競技連盟登録者  
オープン：平成 30 年度各都道府県陸上競技協会登録者
- 8：出場制限 ①男子対校種目は各校 3 人以内。また、補欠選手 2 名も登録できる。  
女子対校種目は各校 2 人以内。また、補欠選手 1 名も登録できる。  
②同一人の出場制限は設けない。  
③リレー種目の対校の部は、1 チーム 6 名以内とする。  
④院生は対校選手として認めない。
- 9：得 点 男子は各種目とも、1 位 6 点、2 位 5 点・・・、6 位 1 点とする。  
女子は各種目とも、1 位 4 点、2 位 3 点・・・、4 位 1 点とする。  
男子リレー競技は、1 位 6 点、2 位 3 点とする。  
女子リレー競技は、1 位 4 点、2 位 2 点とする。  
失格、棄権、無効試技は 0 点とする。
- 10：そ の 他 ・ 本大会は、平成 30 年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに、本大会申し合わせ事項により実施する。

- ・ 負傷者については、応急処置のみ主催者で行うが、以後の責任は負いかねる。ただし、2018 年度公益社団法人日本学生陸上競技連合普通会員は、原則としてスポーツ安全保険に加入しているので、この保険が適用される場合がある。
- ・ 総合成績について、総合得点と同じ場合、優勝種目の多い方とする。1 位種目が同数の場合は 2 位種目の多い方、以下これに順ずる。
- ・ オープンのリレーにおいて、二つ以上の大学によって結成される混合チームはそのことが分かるようなチーム名にする。
- ・ 計時は電動で行う
- ・ ナンバーカードは、信州大学 201～299、名古屋大学 401～499、以上のように固定制とし、24cm×20cm のものを各大学で大会前に準備する。色は、男子は白地に黒文字、女子は、白地に赤文字とする。また、ナンバーカードは、背胸部につけること。ただし、走高跳、走幅跳、三段跳、棒高跳に出場する際はいずれか一方でも構わない。トラック競技は招集時に腰ナンバーカードを貸与し、フィニッシュ後、すぐに係員に返却すること。
- ・ 申し込み後の選手の変更は原則として認めない。
- ・ 対校の部の選手決定・変更は、前日の代表者会議までに行い、代表者会議後の変更は原則として認めない。
- ・ 対校の部の補欠選手登録のみでは当該種目のオープンに出場できない。オープンの部に出場する可能性のある者は、事前にオープンの部にも登録し、正補交代が行われる場合はオープンの部を棄権すること。
- ・ 当日エントリーは対校・オープンともに認めない。
- ・ その他、連絡事項が生じた場合は、下記担当まで連絡のこと。
- ・ 大会運営にあたり取得した以下の個人情報、大会の資格審査、プログラム編成および作成、記録発表、参加校陸上競技部ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。  
氏名、所属、登録陸協・登録番号、出身校、他大会の記録・順位など
- ・ 大会の記録・映像・写真・記事などは、参加校及び参加校が承認した第三者が、大会運営及び広報等の目的で、大会プログラム等の配布資料、インターネット等の媒体に掲載することがある。

1 1 : 期日 平成 30 年 4 月 18(水)

1 2 : 備考 本競技大会は公認競技大会である